SONY

3-044-845-**11**(1)

ポータブルミニディスクプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MZ-E7W

MD WALKMAN™

主な特長

本機はソニーが開発したミニディスクフォーマットを採用したポータブルミニディスクプレーヤーです。

- **腕時計型のワイヤレスコントローラーで操作できるミニディスクプレーヤー**
  本体プレーヤー部の基本操作ができ、バックライト付きのディスプレイに、曲名や再生状況を9文字ワイド表示します。
- **ディスクの出し入れが快適な「ワンタッチイジェクト」機能**
  側面のボタンを押すだけでふたが開き、ディスクが出てきます。
- **充実した腕時計機能**
  カレンダー・ストップウォッチ・アラームなどの腕時計としての基本機能を装備しました。
- **電池持続時間の長時間化を実現した省電力設計**
- **約40秒の音飛びガードメモリー搭載**

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- **調子が悪いときはまずチェックを**
  この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- **それでも具合の悪いときはサービスへ**
  添付の「テクニカルインフォメーションセンターのご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- **保証期間中の修理は**
  保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理は**
  修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- **部品の保有期間について**
  当社ではポータブルミニディスクプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご案内

ソニーではMZ-E7Wのお客様技術相談窓口として**「テクニカルインフォメーションセンター」**を開設しています。
お使いになって不明な点や技術的な相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話： 048-794-5194
受付時間： **月～金　午前9時から午後5時まで（祝日、年末、年始、弊社休日を除く）**
受付期間： **お買い上げ日より1年間**

ご相談になるときは次のことをお知らせください

- **型名：**MZ-E7W
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

アフターサービスを依頼するときは

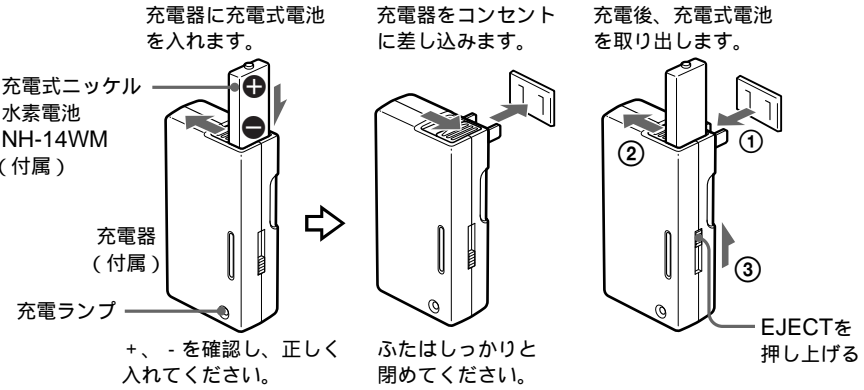
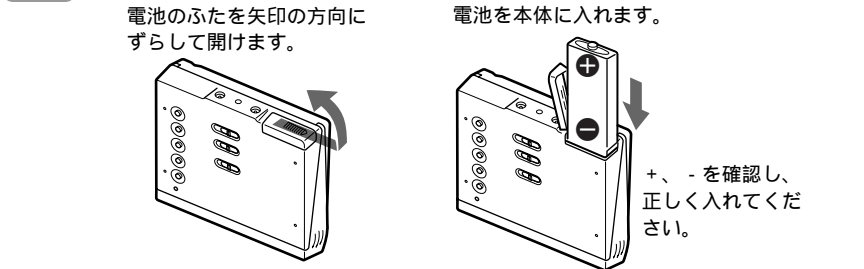
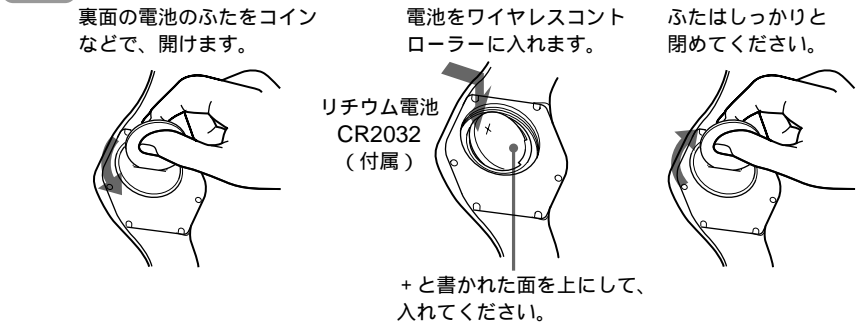
必ず本体とヘッドホン、ワイヤレスコントローラーのすべてをお持ちください。

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

準備する A

電源は、付属の充電式電池や別売りの乾電池を本体に、付属のボタン型電池をワイヤレスコントローラーに使います。くわしくは、「電源について」をご覧ください。

1 充電式電池（本体用）を充電する

約1.5時間で充電ランプが消え、充電が完了します。（充電完了後ランプが消えた状態で、さらに約1時間充電し続けてからお使いになると、電池の特性を最大限に生かすことができます。）

2 本体に充電式電池を入れる

3 ワイヤレスコントローラーに電池を入れる

4 ワイヤレス機能を働かせる

お買い上げ時の設定のままで、ワイヤレスコントローラーを使って本機を操作することができます。（お買い上げ時のチャンネル設定は「A(ch)」になっています。）

① **本体のWIRELESS CONTROLスイッチが「ON」になっていることを確認する。**
飛行機内で本体のみを操作してご使用になる場合以外、通常ご使用時には、「OFF」にする必要はありません。

② **本体のCH切換えスイッチが「A」になっていることを確認する。**
他のワイヤレスコントローラーと電波が混信する場合は、③～⑥にしたがって、チャンネル(CH)を切り換えてください。（以下は「A(ch)」から「B(ch)」に切り換える場合です。）

③ **ボールペンなど先のとがったもので、本体のCH切換えスイッチを「B」にする。**

④ **ワイヤレスコントローラーのMODEをくり返し押してモード表示にし、モード表示の間にワイヤレスコントローラーのMODEを約3秒間押したままにする。**

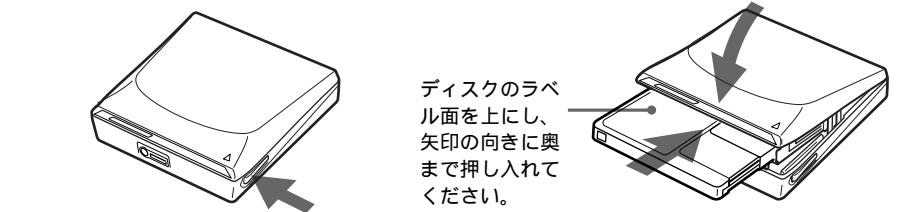
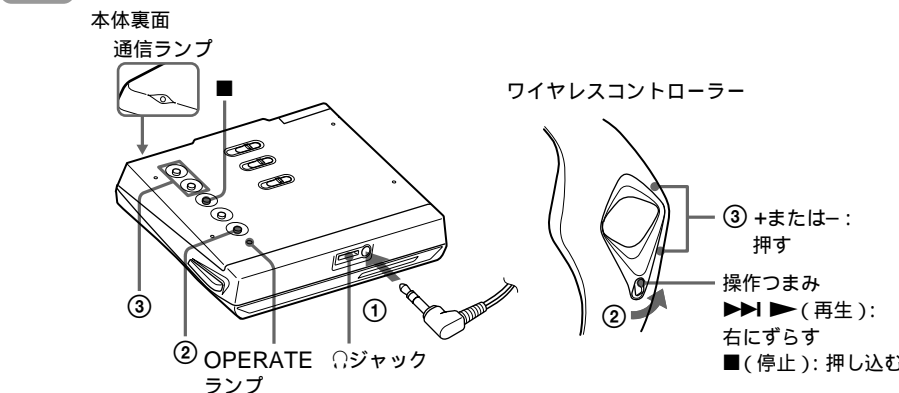
⑤ **ワイヤレスコントローラーのVOLUME +/−を押して、「Bch」を選ぶ。**

⑥ **ワイヤレスコントローラーの操作つまみを右にずらして、決定する。**

ミニディスクを聞く B

再生するときには、音源に合わせて自動的にステレオまたはモノラルに音声が切り換わります。

1 ミニディスクを入れる

2 聞く

① **ヘッドホン（付属）をジャックへつなぐ。**
しっかり差し込みます。

② **▶▶I ▶を押す。（ワイヤレスコントローラーでは操作つまみを右にずらす。）**
本体のOPERATEランプが点灯し、ディスクの最初から再生が始まります。
ワイヤレスコントローラーで操作すると「ピ」と確認音がします。

③ VOLUME＋/−**で音量を調節する。**
ワイヤレスコントローラーをご使用のときは、表示窓で音量を確認できます。

止めるには、■（ワイヤレスコントローラーでは操作つまみ）を押す。
本体のOPERATEランプが消えます。
ワイヤレスコントローラーで操作すると「ピー」と確認音がします。

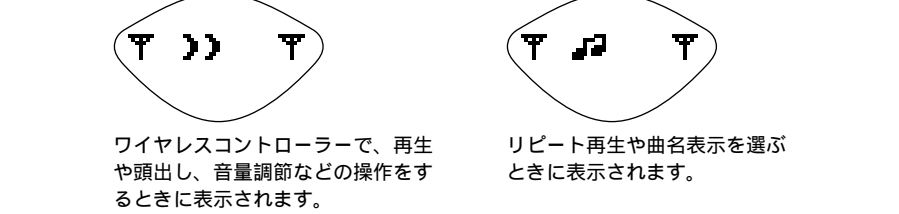
ワイヤレスコントローラーについて

本体とワイヤレスコントローラーの間では電波を使って、次のようなやりとりをしています。
— ワイヤレスコントローラーから本体へ操作指示を送る
— 本体からワイヤレスコントローラーへ情報を送る
ワイヤレスコントローラーと本体の間で通信が行われているときは、表示窓に通信表示が出ます。本体が受信すると、本体の通信ランプが点灯します。
通信表示には次の2種類があります。

- 操作表示

ワイヤレスコントローラーで、再生や頭出し、音量調節などの操作をするときに表示されます。

- モード表示

リピート再生や曲名表示を選ぶときに表示されます。

電波でやりとりしていますので、ご使用の際には次のことにご注意ください。

- **飛行機内では、通信電波などを乱すおそれがありますので、ワイヤレスコントローラーは使用しないでください。**
  必ず本体のWIRELESS CONTROLスイッチを「OFF」にしてください。
  MDを聞く場合は、本体のみで操作してお使いください。（ただし、離着陸時など電子機器の使用が制限されている場合は使用しないでください。）
- 本体とワイヤレスコントローラーは約1m以内の距離でお使いください。
- 次のような場合、受信状態が悪くなったり、操作距離が短くなることがあります。
  — ヘッドホンのコードを本体に巻きつけて使用している。
  — 近くに金属物がある。または金属ラベルのMDを使用している。
  — ワイヤレスコントローラー、または本体の近くに電波の障害になる物がある。
  — コンピューター、ワープロ周辺など電気ノイズの大きい所で使用している。
  — テレビ塔、ラジオ塔の近くなど電波の強い所で使用している。
  — 車内、電車内で使用している。
  — ラジオやワイヤレスウォークマンを聞いている人の近くで使用している。

受信状態が悪いとき、または操作できないときは、本体およびワイヤレスコントローラーの向きや位置または持ちかたを変えてみてください。

付属のワイヤレスコントローラーは本機専用です。

こんなときは	操作（ワイヤレスコントローラーの確認音）
今聞いている曲を頭出しする	I◀◀を押す ワイヤレスコントローラーでは操作つまみを左にずらす（ピピピ）
前の曲を頭出しする	I◀◀を2回押す ワイヤレスコントローラーでは操作つまみを左に2回ずらす（ピピピ・ピピピ）
次の曲を頭出しする	▶▶I ▶を押す ワイヤレスコントローラーでは操作つまみを右にずらす（ピピ）
再生しながら早戻しする	I◀◀を押したままにする ワイヤレスコントローラーでは操作つまみを左にずらしたままにする
再生しながら早送りする	▶▶I ▶を押したままにする ワイヤレスコントローラーでは操作つまみを右にずらしたままにする
ディスクを取り出す	■（ワイヤレスコントローラーでは操作つまみ）を押してから、本体のOPENボタンを押す*1)

再生を始められないときは

ホールド（誤操作防止状態）になっていませんか。くわしくは、「誤操作を防ぐ（ホールド機能）」をご覧ください。

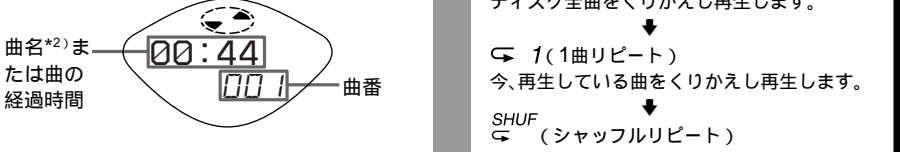
ワイヤレスコントローラーで操作できないときは

ワイヤレスコントローラーで操作をしたときに、表示窓に表示される右側のアンテナマークが下に隠れてしまった場合は、ワイヤレスコントローラーと本体の間できちんと通信が行われていません。

このようなときは、

- ワイヤレスコントローラーの位置や向きを変えて、もう一度同じ操作をしてください。
- ワイヤレス機能が正しく設定されていない可能性があります。「準備する」の手順4「ワイヤレス機能を働かせる」にしたがって、確認してください。

表示窓の見かた

くわしくは、「曲名や曲の時間を見る」をご覧ください。

ちょっと一言

- 再生中は本体のOPERATEランプが点灯します。OPERATEランプは■（ワイヤレスコントローラーでは操作つまみ）を押すと消えます。
- ワイヤレスコントローラーの表示は、操作をしてから一定時間後に時計表示に変わります。

ご注意

再生中にOPENボタンを押さないでください。ふたが開き、ディスクの再生が中断されてしまいます。

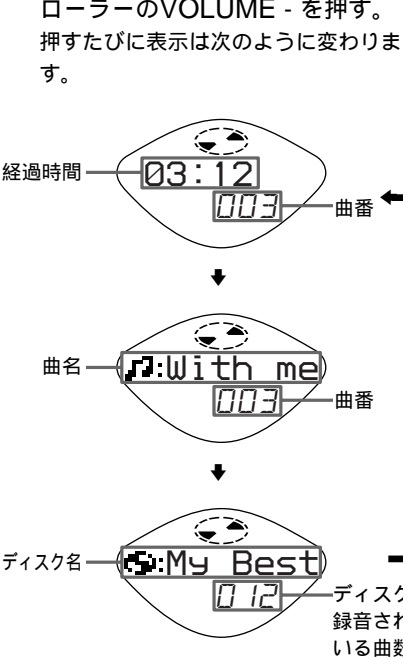
別売りのリモートコントローラーを使う場合は

本機は、MDウォークマン用リモートコントローラー（RM-MZE1など）をジャックにつないで使用することができます。（ただし、別売のリモートコントローラーをつないでいるときは、付属のワイヤレスコントローラーで本体を操作できません。）操作についてくわしくは、リモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

*1) ふたを開けると、次の再生はディスクの最初から始まります。
*2) 曲名やディスク名などの文字情報を記録しているディスクのときのみ表示します。

▶いろいろな聞きかた

本体裏面
DIGITAL MEGABASS F
AVLS G
HOLD E

ワイヤレスコントローラー
MODE C, D
LIGHT K
VOLUME＋ C
VOLUME− D
操作つまみ 決定：右にずらす

くりかえし聞く C

（リピート再生）

ディスク全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。

1 ワイヤレスコントローラーのMODEをくり返し押して、モード表示を選ぶ。

モード表示
本体が受信すると表示が切り換わる。
再生表示
03:12
003

2 再生表示の間にワイヤレスコントローラーのVOLUME＋を押す。

押すたびに次のように変わります。

再生状態表示
03:12
SHUF 003

表示なし（通常の再生）
ディスク全曲を1回再生します。

（全曲リピート）
ディスク全曲をくりかえし再生します。

1（1曲リピート）
今、再生している曲をくりかえし再生します。

SHUF（シャッフルリピート）
全曲を順不同に並びかえて再生し、さらにくりかえし並びかえて再生します。

便利な機能を使う

曲名や曲の時間を見る D

再生中に曲名やディスク名、曲番、曲の経過時間、録音されている曲数を確認できます。

1 再生中にワイヤレスコントローラーのMODEをくり返し押して、モード表示を選ぶ。

モード表示
本体が受信すると表示が切り換わる。
再生表示
03:12
003

2 再生表示の間にワイヤレスコントローラーのVOLUME−を押す。

押すたびに表示は次のように変わります。

経過時間 03:12 003 曲番
曲名 :With me 003 曲番
ディスク名 :My Best 012 ディスクに録音されている曲数

ご注意
曲名やディスク名などの文字情報を記録していないディスクでは、文字情報は表示されません。

誤操作を防ぐ（ホールド機能）E

カバンに入れて使うときなど、誤ってボタンが押された場合、動作してしまうことを防ぎます。

HOLDスイッチをずらす。
本体のHOLDスイッチを━▶の方向にずらすと本体の操作ボタンが、働かなくなります。

低音を強調する（デジタルメガベース）F

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

DIGITAL MEGABASS 0 1 2

DIGITAL MEGABASS**スイッチを「1」または「2」にする。**
「1」（弱）と「2」（強）の2段階のメガベース効果が働きます。

ご注意
メガベースを使っているときに音量を上げすぎると、音がわれたり、ひずんだりすることがあります。その場合は音量を下げてください。

音もれを抑える（音量リミット — AVLS）G

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことでの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

AVLS**スイッチを「LIMIT」にする。**
音量を調節しても、一定のレベル以上大きくなりません。

▶時計機能について

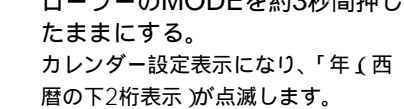
時計／カレンダーを合わせる H

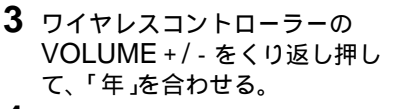
時計／カレンダーを合わせることによって、ワイヤレスコントローラーを腕時計として使うことができます。

1 ワイヤレスコントローラーのMODEをくり返し押して、時計表示を選ぶ。

時計表示

2 時計表示の間にワイヤレスコントローラーのMODEを約3秒間押したままにする。
カレンダー設定表示になり、「年」（西暦の下2桁表示）が点滅します。

カレンダー設定表示
'00/ 1/ 1
SAT

3 ワイヤレスコントローラーのVOLUME＋/−をくり返し押して、「年」を合わせる。

4 ワイヤレスコントローラーの操作つまみを右にずらして、「年」を決定する。
「月」が点滅します。
手順3、4と同じようにして、「月」、「日」を合わせます。
「日」が点滅しているときに、ワイヤレスコントローラーの操作つまみを右にずらすと「日」が決定し、時計設定表示になります。
前の項目を合わせ直すには、ワイヤレスコントローラーの操作つまみを左にずらします。

5 時計の12時間表示か24時間表示を選ぶ。
ワイヤレスコントローラーのVOLUME＋/−を押して「12H」または「24H」を選び、操作つまみを右にずらして決定します。

時計設定表示
0:00
24H

6 手順3、4と同じようにして、「時」、「分」を合わせる。
「分」が点滅しているときに、ワイヤレスコントローラーの操作つまみを右にずらすと、秒の設定が「00」になり、設定した時刻で時計が動き始めます。

途中で止めるには
ワイヤレスコントローラーのMODEを押します。

時間を計測する I

（ストップウォッチ機能）

ワイヤレスコントローラーをストップウォッチとして使うことができます。
また、時間の計測中に、途中までの経過時間を見ることもできます（スプリットタイム）。

1 ワイヤレスコントローラーのMODEをくり返し押して、ストップウォッチ表示を選ぶ。

ストップウォッチ表示
00:00:00
SW

2 ワイヤレスコントローラーのVOLUME−を押す。
カウントが始まります。
もう一度ワイヤレスコントローラーのVOLUME−を押すと、カウントが停止します。

カウントをリセットするには
カウント停止中にワイヤレスコントローラーのVOLUME＋を押します。

スプリットタイムを計測するには
カウントしているときにワイヤレスコントローラーのVOLUME＋を押します。
（スプリットタイム(SP)表示が出ます。）
もう一度押すと、スプリットタイム表示が消え、ストップウォッチ(SW)表示に戻ります。
（カウントは継続しています。）

アラームを鳴らす J

アラームを3つまで設定することができます。アラームを設定する前に、必ず時計の設定をしてください。

1 ワイヤレスコントローラーのMODEをくり返し押して、アラーム表示を選ぶ。

アラーム表示

2 ワイヤレスコントローラーのVOLUME−をくり返し押して、AL1～3の中から選ぶ。

3 ワイヤレスコントローラーのMODEを約3秒間押したままにする。
「時」が点滅します。

4 ワイヤレスコントローラーのVOLUME＋/−をくり返し押して、「時」を合わせる。

5 ワイヤレスコントローラーの操作つまみを右にずらして、「時」を決定する。
「分」が点滅します。
「時」を合わせ直すには、ワイヤレスコントローラーのMODEを押して、アラームの時刻設定をいったん止めてから、手順3からやり直します。

6 手順4、5と同じようにして、「分」を合わせる。
ワイヤレスコントローラーの操作つまみを右にずらすと、設定が登録され、アラーム機能が働きます。
（(•)が表示されます。）

途中で止めるには
ワイヤレスコントローラーのMODEを押します。

アラーム機能を解除するには
アラーム表示のときに、解除したいアラーム設定（AL1～3）を選び、ワイヤレスコントローラーのVOLUME＋を押します。
（(•)の表示が消えます。）

アラーム機能を再び働かせるには
アラーム表示のときに、働かせたいアラーム設定（AL1～3）を選び、ワイヤレスコントローラーのVOLUME＋を押します。
（(•)が表示されます。）

アラームを止めるには
ワイヤレスコントローラーの操作つまみなどのいずれかを押します。

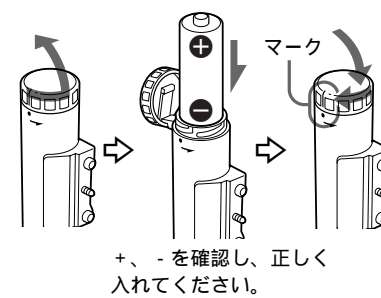
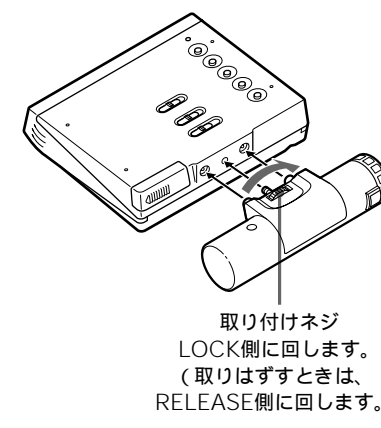
ご注意
時計が設定されていないと、アラームの設定はできません。

バックライトを点灯させる K

ワイヤレスコントローラーのLIGHTを押す。
押している間と指を離してから約5秒間バックライトが点灯します。

▶電源について

アルカリ乾電池で使う L

1 付属の乾電池ケースに単3型アルカリ乾電池（別売り）を入れる。
ふたを閉めるときは、ふたと本体のマークを合わせるように回して、確実に閉めてください。

2 乾電池ケースを取り付ける。

充電式電池・乾電池およびリチウム電池の取り換え時期は

本体：本体とワイヤレスコントローラーの間で通信が行われているときに、表示窓に「LOW BATT」表示が点滅し、しばらくすると電源が切れます。
ワイヤレスコントローラー：ワイヤレスコントローラーが時計表示のときに、「秒」表示が点滅し、電池の交換時期であることをお知らせします。
また、「秒」表示が点滅しなくても、本体とワイヤレスコントローラーの通信距離が極端に短くなったり、まったく通信できなくなった場合も電池の交換時期になります。

充電式電池・乾電池およびリチウム電池の持続時間は*1)

本体

使用電池	使用時間
充電式ニッケル水素電池（NH-14WM）	約15時間*2)
ソニーアルカリ乾電池 LR6 (SG) 1本	約21時間
ソニーアルカリ乾電池 LR6 (SG) 1本と充電式ニッケル水素電池 (NH-14WM)の併用	約40時間*2)

ワイヤレスコントローラー

使用電池	使用時間
リチウム電池CR2032	約3ヶ月*3)

*1) 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。
*2) 100%充電したときの時間です。
*3) 1日約60回の操作を毎日行った場合

▶その他

使用上のご注意

分解しないでください
ミニディスクプレーヤーに使われているレーザー光が目にあたると危険です。

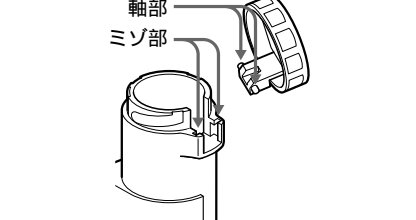
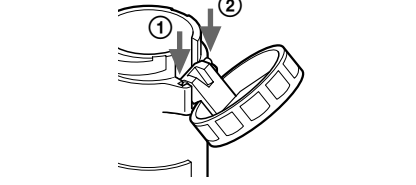
レンズに触れないでください
レンズが汚れると音飛びが起きたり、再生できなくなったりする場合があります。
また、ほこりがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。

充電式電池について
- 充電には必ず付属の充電器をお使いください。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- はじめて充電するときや、長時間使用しなかったあとでは、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か放電、充電をくりかえすと通常の状態に戻ります。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、新しい充電式電池と取り換えてください。
- 充電式電池を持ち運ぶときは付属のバッテリーキャリングケースに入れてください。ケースに入れずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットやバッグなどに入れると、電池の＋と－がショートして危険です。
- 長い間使用しないときは、充電式電池を本体から取り出しておいてください。

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

本体の乾電池ケース取り付け部について
本体に充電式電池が入ったままの状態で、取り付け部の端子に金属などがふれると、ショートし、発熱することがあり危険です。
バッグなどに入れて持ち運ぶときは、付属のキャリングポーチに入れてください。

乾電池・乾電池ケースについて
- 乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことを必ずお守りください。
  — ＋と－の向きを正しく入れてください。
  — 乾電池は充電できません。
  — 長い間使わないときは、取り出しておいてください。
- 液もれが起こったときは、液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。
- 持ち運ぶときはキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットやバッグなどに入れないでください。電池の＋と－の端子、または乾電池ケースの端子に金属がふれるとショートし、発熱することがあり危険です。

乾電池ケースのふたに関するご注意
本機に付属している乾電池ケースのふたは、無理な力が加わったときにはずれるようになっています。このような場合、以下の手順でふたを本体にはめ込んで下さい。もとどおりご使用になれます。

① 乾電池ケースのミゾ部に、ふたの軸部を合わせる。

② ふたを図のようにして、上図の①、②の手順で軸部を片側ずつミゾ部へはめ込む。

ボタン型電池誤飲防止について
- ワイヤレスコントローラーの電源にはボタン型電池を使用しています。
- ボタン型電池を誤って飲み込むことのないよう、ワイヤレスコントローラーおよび電池は特に幼児の手の届かないところに置いてください。
- 万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

かぶれについて
- 時計本体およびバンドは、直接肌に接触しているため、使用状態によってはかぶれを起こすおそれがあります。
  かぶれの原因として、①金属・プラスチックに対するアレルギー、②時計本体およびバンドの汚れ・サビ・汗など、③体調不良などが考えられます。
- バンドは余裕を持たせてご使用ください。
- 万一異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

置き場所について
次のような場所には置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）
- 風呂場など、湿気の多いところ
- ほこりの多いところ
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなどの磁気を帯びたものの近く

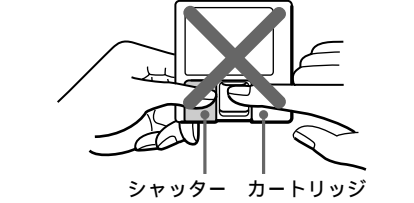
温度上昇について
本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

操作中の動作音について
本機は省電力の動作方式になっています。そのため、動作中は断続的に動作音がしますが故障ではありません。

ヘッドホンで聞くときのご注意
付属のヘッドホンは音もれ防止タイプですが、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を、目安にしてください。

表面のお手入れについて
表面が汚れたときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきをします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

ワイヤレスコントローラーの防水について
本ワイヤレスコントローラーは、水泳など水中でのご使用はできません。
また、汗や雨などで水分がついた場合は、すみやかにふき取ってください。

ミニディスクの取り扱いについて
ミニディスク自体はカートリッジに収納され、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジの汚れや反りなどが誤動作の原因になることもあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。
- **ミニディスクに直接触れない**
  シャッターを手で開けないでください。無理に開けるとこわれます。

- **置き場所について**
  直射日光が当たるところなど温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。また、砂浜など、ディスクに砂が入る可能性のあるところには放置しないでください。
- **定期的にお手入れを**
  カートリッジ表面についたほこりやゴミを、乾いた布でふき取ってください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。

操作を受けつけない
- ディスクが入っていない（ワイヤレスコントローラーに「NO DISC」表示が出る）。
  ➡ ディスクを入れてください。
- ホールド機能が働いている（本体操作ボタンを押すとワイヤレスコントローラーに「HOLD」表示が出る）。
  ➡ HOLDスイッチを矢印と逆方向にして、ホールド機能を解除してください。
- 結露（内部に水滴が付着）している。
  ➡ ディスクを取り出して、ふたを開けたまま数時間待ってください。
- 充電式電池または乾電池が消耗している（ワイヤレスコントローラーに「LOW BATT」表示が点滅する）。
  ➡ 充電式電池を充電するか、乾電池を交換してください。
- 充電式電池または乾電池が正しく入れられていない。
  ➡ 充電式電池または乾電池の⊕端子と⊖端子を正しく入れ直してください。
- 何も録音されていないディスクが入っている（ワイヤレスコントローラーに「BLANKDISC」表示が出る）。
  ➡ 録音されたディスクを入れてください。
- ディスクが損傷している（ワイヤレスコントローラーに「DISC ERR」表示が出る）。
  ➡ ディスクを入れ直す。それでも表示が出るときは、他のディスクと取り換えてください。
- 使用中、衝撃や過大な静電気、落雷による電源電圧の異常などのために強いノイズを受けた。
  ➡ 次の手順で操作し直してください。
  1 すべての電池を取り出す。
  2 約30秒間そのままにする。
  3 電池を入れる。

ワイヤレスコントローラーで操作できない
- 本体のWIRELESS CONTROLスイッチが「OFF」になっている。
  ➡ WIRELESS CONTROLスイッチを「ON」にしてください。
- 他のワイヤレスコントローラーと混信している。
  ➡ 他のワイヤレスコントローラーから離してお使いください。
  ➡ 本体とワイヤレスコントローラーのチャンネル(CH)を変更してください。
  くわしくは、「準備する」の手順4「ワイヤレス機能を働かせる」をご覧ください。
- 本体とワイヤレスコントローラーが同じチャンネル(CH)になっていない。
  ➡ 「準備する」の手順4「ワイヤレス機能を働かせる」の③～⑥にしたがって、同じチャンネル(CH)に合わせてください。
- 電池が消耗している（ワイヤレスコントローラーが時計表示のときに、「秒」表示が点滅する）。
  ➡ 電池を交換してください。
- 金属物の近くにある。
  ➡ 金属物から離してください。
- 本体とワイヤレスコントローラーが離れすぎている。
  ➡ 近づけてください（約1m以内に）。
- 別売りのリモートコントローラーをつないで使用している。
  ➡ 付属のワイヤレスコントローラーとヘッドホンを使用してください。
  別売のリモートコントローラーをつないでいるときは、付属のワイヤレスコントローラーを使って本体を操作することはできません。

通常の再生ができない
- リピート再生を指定した。
  ➡ 再生表示のときにワイヤレスコントローラーのVOLUME＋をくり返し押して、⮌（リピート）表示が消えてから再生を始めてください。

ディスクの1曲目から再生できない
- 前回再生したときにディスクの途中で止めた。
  ➡ ⏮ボタンをくり返し押すか、1度ふたを開けて、再生が始まる位置をディスクの最初に戻してください。

再生中に音がとぎれる
- 振動の多い場所に置いている。
  ➡ 振動の少ない場所で使ってください。
- ナレーションやイントロなど1曲の録音時間が極端に短いと、音がとぎれることがあります。

雑音が多い
- テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いている。
  ➡ テレビなどから離して置いてください。

雑音が入る
- 近くで携帯電話など電波を発する機器を使用している。
  ➡ 携帯電話などから離して使用してください。

充電できない
- 充電器のふたがしっかりと閉まっていない。
  ➡ しっかりと閉めてください。

ヘッドホンから音が出ない
- ヘッドホンがしっかりと差し込まれていない。
  ➡ 🎧ジャックにしっかりと差し込んでください。
- 音量が小さすぎる。
  ➡ VOLUME＋/－ボタンで音量を調節してください。
  ➡ AVLSスイッチを「NORM」にしてください。

主な仕様

ミニディスク
形式
ミニディスクデジタルオーディオシステム
再生読み取り方式
非接触光学式読み取り
（半導体レーザー使用）
レーザー
GaAlAsダブルヘテロダイオード、
λ＝ 790 nm
回転数
約800 rpm ～1800 rpm（CLV）
エラー訂正方式
アドバンスドクロスインターリーブリードソロモンコード（ACIRC）
サンプリング周波数
44.1 kHz
コーディング
アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング（ATRAC）
変調方式
EFM
チャンネル数
ステレオ2チャンネル
モノラル1チャンネル
周波数特性
20 ～ 20,000 Hz ± 3 dB
ワウ・フラッター
測定限定値以下
出力端子
ヘッドホン:ステレオミニジャック
最大出力 4 mW+4 mW
負荷インピーダンス 24 Ω

電源・その他
電源
本体：DC 1.5 V
充電式電池（付属：NH-14WM）
単3形アルカリ乾電池1本（別売り）
ワイヤレスコントローラー：DC 3.0 V
リチウム電池1個（付属：CR2032）
電池持続時間（EIAJ）
充電式電池・乾電池およびリチウム電池の持続時間については、「電源について」をご覧ください。
搬送周波数
239.54 MHz
外形寸法
約87 × 22 × 76 mm
（幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず）
質量
約149 g（再生専用ミニディスク、充電式電池NH-14WMを含む）
付属品
ヘッドホン（1）
ワイヤレスコントローラー
（防水性能：防滴II型（JIS））（1）
充電式ニッケル水素電池（1）
充電器（1）
リチウム電池CR2032（1）
乾電池ケース（1）
バッテリーキャリングケース（1）
キャリングポーチ（1）
取扱説明書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
保証書（1）
安全のために（1）

別売りアクセサリー
アクティブスピーカー　SRS-Z500、
SRS-Z750、SRS-Z1000
MDラベルプリンター　MZP-1
リモートコントローラー　RM-MZE1
リチウム電池CR2032（ワイヤレスコントローラー用）

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

この説明書は再生紙を使用しています。

English

As you read, refer to the illustrations in the Japanese text.

Welcome!
Welcome to the world of the MiniDisc! Below you will find descriptions of some of the capabilities and features that you will discover on your new MiniDisc player.

- **Wireless control by wristwatch-style controller**
  The wireless controller allows you to control basic player functions, display track titles, and set playback parameters on a backlit, 9-character LCD.
- **Simple "One-Touch Eject" function for easy MiniDisc handling**
  A single press of a button on the side of the player causes the player lid to open and the MiniDisc to eject.
- **Versatile wristwatch functions**
  The wireless controller also acts as a wristwatch with calendar, stopwatch, and alarm functions.
- **Low power-consumption design** for longer battery life.
- **Forty-second memory for correction of reading errors** caused by shocks.

▶Getting started

Getting started A
Before you can use your player, you must first insert the supplied rechargeable battery into the player (or attach a dry battery (not supplied)), and insert the supplied button battery into the wireless controller (see "Power Sources" for more details).

1 Charge the supplied NH-14WM rechargeable battery with the supplied battery charger.

After about 1.5 hours, charging ends and the lamp on the charger turns off. (To get maximum performance from the battery, continue charging it for another hour after the lamp turns off.)
A fully charged battery should provide about 15 hours of playback.

2 Open the lid of the rechargeable battery compartment and insert the charged battery.

3 Use a coin to open the lid of battery compartment on the bottom of the wireless controller and insert the supplied button battery with the plus side facing up.
Replace the lid and screw it in until it is tight.

4 Use the wireless controller.
The wireless controller can be used right out of the box. No need to set it up. (The CH switch is factory-set to A(ch).)

① Make sure that the WIRELESS CONTROL switch on the player is set to ON.
Normally, there is no need to turn this switch OFF, except when using the player on airplanes.
② Make sure that the CH switch on the player is set to A.
If you experience interference from other wireless controllers, do steps ③ through ⑥ to switch your controller to another channel (B).
③ Use the tip of a ballpoint pen or another sharp-tipped implement to set the CH switch on the player to B.
④ Press MODE on the wireless controller repeatedly to display the mode indication. Press down MODE for about 3 seconds while the mode indication is on.
⑤ Press VOLUME +/– on the wireless controller until "B ch" is displayed.
⑥ Push the control on the wireless controller towards the right to complete the changing of the channel.

▶MD playing

Playing an MD! B
The player automatically switches to monaural or stereo mode according to the sound source.

1 Inserting an MD.

① Press OPEN.
② Insert the MD with the label side facing up. Then close the lid by pressing down on it.

2 Playing the MD.

① Connect the supplied headphones to the 🎧 jack on the player. Be sure the headphones plug is firmly inserted into the player.
② Press ⏭ ▶ (or push the control on the wireless controller towards the right).
The OPERATE lamp on the player lights up and the player starts to play the first track.
A short beep sounds in the headphones when you use the wireless controller for this step.
③ Press VOLUME +/– to adjust the volume.
The volume is displayed on the LCD whenever you operate the wireless controller.

To stop playback, press ■ (or ■ on the wireless controller).
The OPERATE lamp on the player goes off.
A long beep sounds in the headphones when you use the wireless controller for this step.

About the wireless controller
The following radio transmissions occur between the player and the wireless controller:
— The wireless controller sends control signals to the player.
— The player sends information to the wireless controller.
The communication lamp on the player turns on whenever the player sends information to the wireless controller or receives a signal from the wireless controller. Two kinds of information are displayed on the LCD on the wireless controller:
- The control indication when the wireless controller is used to do a playback, cueing, or volume adjustment operation.
- The mode indication during repeat play or the display of a track title.

Due to its use of radio waves, keep the following points in mind when using the wireless controller.
- **Do not use the wireless controller on an airplane as the emitted signals may interfere with the airplane's communication system.** Make sure the WIRELESS CONTROL switch on the player is turned OFF during the flight. (Do not use the player in an airplane during take-off or landing (or at any other time when the use of the electronic devices is restricted).)
- Operate the wireless controller within 1 meter of the player.
- Under the following conditions, radio transmission may be poor, and the effective communication distance between the wireless controller and the player may be shorter than usual.
  — When the headphone cord is wound round the player.
  — When the player is near a metallic object or when the MD in the player has a metallic label.
  — When there are items blocking the radio transmissions between the player and the wireless controller.
  — When the player is near a computer or other source of electromagnetic noise.
  — When the player is near a source of strong radio waves, such as TV or radio transmitter.
  — When the player is inside a car or train.
  — When the player is near people using radios or wireless walkmans.

If the communication between the player and wireless controller is poor, or if the player does not respond to the wireless controller, change the position or orientation of the player or wireless controller or change the way you are grasping them.

The supplied wireless controller can be used only with this player.

Other disc operations

To	Do the following (Beeps in the headphones)
Cue to the beginning of the current track	Press ⏮ once, or push the control on the wireless controller once towards the left (three short beeps sound in headphones)
Cue to the beginning of the previous track	Press ⏮ twice, or push the control on the wireless controller twice towards the left (three short beeps sound twice in headphones)
Cue to the beginning of the next track	Press ⏭ ▶ once, or push the control on the wireless controller once towards the right (two short beeps sound in headphones)
Go backwards while playing	Hold down ⏮, or push and hold the control on the wireless controller towards the left.
Go forward while playing	Hold down ⏭ ▶, or push and hold the control on the wireless controller towards the right.
Remove the MD	Press ■, (or press ■ on the wireless controller) and then press OPEN.*

* If you open the lid, the next playback operation will start with the first track.

If playback does not start
Make sure the player is not locked. See "To Lock the controls."

If communication between the wireless controller and the player is broken
The antenna icon on the right side of the display disappears whenever the communication link between the wireless controller and the player is broken.
If this happens, do the following:
- Change the position or orientation of the wireless controller to restore the link.
- The wireless control function may not have been set correctly. See step 4 "Use the wireless controller" in "Getting started."

Playing tracks repeatedly C

1 Press MODE on the wireless controller repeatedly to display the mode indication. When the player receives a signal from the wireless controller, the mode indication changes to the play indication.

2 Press VOLUME + on the wireless controller while the play indication is on. Each time you press VOLUME +, the play mode indication changes as follows:

(None) (Normal play)
All the tracks are played once.
↓
⮌ (All repeat)
All the tracks are played repeatedly.
↓
⮌ 1 (Single repeat)
A single track is played repeatedly.
↓
SHUF ⮌ (Shuffle repeat)
All the tracks are played repeatedly in random order.

Using other functions

To display the track name and playing time during playback D

1 Press MODE on the wireless controller repeatedly during playback until the mode indication appears. When the player receives a signal from the wireless controller, the mode indication changes to the play indication.

2 Press VOLUME – on the wireless controller while the play indication is on. Each time you press VOLUME –, the display changes in the following sequence: the elapsed playing time of the current track and the track number, the track name and the track number, and the disc name and the number of tracks on the MD.

Note
Disc and track names appear only for MDs on which this information has been recorded.

To Lock the controls E
Slide HOLD in the direction of the ➞ to lock the controls of the player.

To emphasize bass (DIGITAL MEGABASS) F
Set DIGITAL MEGABASS to 1 (weak) or 2 (strong).
To cancel the effect, set DIGITAL MEGABASS to 0.

Note
If the emphasized bass causes the sound to become distorted, turn down the volume.

To safeguard your hearing (AVLS) G
Set AVLS (Automatic Volume Limiter System) to LIMIT.
This sets a moderate volume level that cannot be exceeded even if you try to raise the volume beyond it.

▶Clock Functions

Setting the clock and calendar H

1 Press MODE on the wireless controller repeatedly until the clock appears.

2 While the clock is displayed, press down MODE on the wireless controller for about 3 seconds.
The calendar setting display will appear, and the year digits will begin to flash. (The year digits indicate the last two digits of the year.)

3 Press VOLUME +/– on the wireless controller repeatedly to set the year.

4 Push the control on the wireless controller towards the right to complete the setting of the year.
The month digits will flash.
Repeat steps 3 and 4 to set the month and day.
When you push the control on the wireless controller towards the right after setting the day, the clock setting display will appear.
To change a previousiy set item, push the control on the wireless controller towards the left.

5 Select a 12-hour or 24-hour clock.
Press VOLUME +/– to select the 12-hour or 24-hour clock, and then push the control towards the right to complete the setting.

6 Repeat steps 3 and 4 to set the hour and minute.
After setting the minute, push the control on the wireless controller towards the right. The second digits will change to "00" and the clock will begin operating from the specified time.

To quit the time and calendar setting mode
Press MODE on the wireless controller.

Using the stopwatch function I
The split-second function allows you to freeze the count as many times as you want, even as the stopwatch continues to operate.

1 Press MODE on the wireless controller repeatedly to display the stopwatch indication.

2 Press VOLUME – on the wireless controller.
The stopwatch on the wireless controller starts operating.
Press VOLUME – again to stop the stopwatch.

To reset the stopwatch
After stopping the stopwatch, press VOLUME + on the wireless controller.

To use the split-second function
After starting the stopwatch, press VOLUME + on the wireless controller at any point. The time indication freezes ("SP" appears), showing the elapsed time up to that point.
Press VOLUME + again to unfreeze the stopwatch ("SW" appears).

Using the alarm function J
Make sure to set the clock before setting the alarm.

1 Press MODE on the wireless controller repeatedly to display the alarm indication.

2 Press VOLUME – on the wireless controller repeatedly to select "AL1," "AL2," or "AL3."

3 Press down MODE on the wireless controller for about 3 seconds.
The hour digits will flash.

4 Press VOLUME +/– on the wireless controller repeatedly to set the hour.

5 Push the control on the wireless controller towards the right to complete the setting of the hour.
The minute digits will flash.
To reset the hour, press MODE on the wireless controller to quit the alarm setting, and then do steps 3 to 6 again.

6 Repeat steps 4 and 5 to set the minute.
After entering the alarm time, push the control on the wireless controller towards the right to activate the alarm.
(the "(•)"indication appears)

To quit the alarm setting
Press MODE on the wireless controller.

To deactivate an alarm
While the alarm indication is displayed, select the alarm time ("AL1," "AL2," or "AL3") to be deactivated, and then press VOLUME + on the wireless controller.
(the "(•)" indication disappears)

To activate the alarm again
While the alarm indication is displayed, select the alarm time ("AL1," "AL2," or "AL3") to be activated, and then press VOLUME + on the wireless controller.
(the "(•)" indication appears)

To stop an alarm
Press the control or any other button on the wireless controller to stop an alarm.

Note
If the clock is not set, you cannot set the alarm.

Turning on the backlight K
Press LIGHT on the wireless controller to turn on the backlight.
After you release the LIGHT button, the backlight will stay on for about 5 seconds.

▶Power Sources

Using on a battery L
The player:
Insert a new LR6 (size-AA) alkaline battery into the supplied battery case, making sure the battery terminals are properly oriented. Then attach the battery case to the player. A new battery should provide about 21 hours of playback.
The combined use of a full charged battery and a new LR6 alkaline battery should result in about 40 hours of playback.
The wireless controller:
The service life of the battery is about 3 months.

When to recharge or replace the batteries
The player:
When the battery is nearly exhausted, "LOW BATT" will flash in the LCD on the wireless controller whenever a signal transmission occurs between the wireless controller and the player. A little while later, the power to the player will stop completely.
The wireless controller:
The battery in the wireless controller should be replaced when the second digits in the clock begin to flash.
But even if the second digits do not flash, the battery should be replaced when the effective communication distance between the wireless controller and the player grows very short or when communication stops altogether.